

東京国立近代美術館所蔵

近代の名作

日本画・洋画・版画・彫刻



平成12年 5月13日(土)→6月18日(日)

■開館時間

9:00-17:00(入館は16:30まで)月曜日休館

■観覧料

一般1000(800)円、学生800(600)円

()内は20名以上の団体料金。

18歳以下の方、および高等学校、盲・聾・養護学校に在学する生徒は無料。

主催/山口県立萩美術館・浦上記念館 東京国立近代美術館

毎日新聞社 TYSテレビ山口

後援/萩市



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

近代の名作

日本画・洋画・版画・彫刻

東京国立近代美術館は、昭和27年(1952)に開館した日本で最初の国立美術館で、本館の美術館のほかに工芸館、フィルムセンターを有し、明治時代から今日までの約100年間にわたる日本や海外の美術工芸品を収蔵しています。

今回は、約8,200点を超える同館の収蔵品のなかより、明治中期から昭和中期までの日本画、洋画、版画、彫刻の各ジャンルにわたる代表作81点が出品されます。菱田春草「賢首菩薩」、中村彝「エロシェンコ氏の像」の重要文化財2点をはじめ、下村観山「木の間の秋」、和田三造「南風」、娘麗子を初めてモデルとして描いた岸田劉生「麗子肖像(麗子五歳之像)」、安井曾太郎の肖像画の代表作「金蓉」、山本鼎「ブルトンヌ」、荻原守衛「坑夫」など、名作による維新後の新しい日本美術の流れをたどることのできる内容となっています。

●記念講演会

「近代日本美術の回顧」講師／松本 透氏(東京国立近代美術館美術課長)
日時／5月13日(土)10:30～12:00
会場／当館講座室(80名収容) 受付先着順で聴講無料。

●ギャラリー・ツアー

担当学芸員による列品解説。
毎週日曜日 11:00～12:00 参加無料ですが、観覧料は必要です。

●同時開催

*近代の名作展の観覧料でご覧になれます。
浮世絵展示 歌川広重 名所江戸百景Ⅱ 5月13日(土)～6月18日(日)
東洋陶磁展示 彩磁の流れ 3月22日(水)～7月23日(日)

●萩市・イベントガイド

萩・夏みかんまつり(萩城跡指月公園)5月14日(日)
浜崎おたから博物館(浜崎地区)5月21日(日)

●交通のご案内

- JR東萩駅＝タクシー10分／徒歩30分
- JR小郡駅＝バス70分(萩バスセンター下車徒歩15分)
- 石見空港(島根県益田市)＝バス75分(萩バスセンター下車徒歩15分)
- 中国自動車道＝小郡I.C. 美祿I.C.から各50分

地図



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URUGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1 TEL.0838-24-2400/FAX.0838-24-2401
<http://www.hum.pref.yamaguchi.jp>



菱田春草 「賢首菩薩」
絹本彩色・掛軸 1907年 重文



下村観山 「木の間の秋」
紙本彩色・屏風2曲1双 1907年



和田三造 「南風」
油彩・キャンバス 1907年



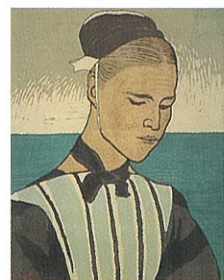
安井曾太郎 「金蓉」
油彩・キャンバス 1934年



岸田劉生 「麗子肖像(麗子五歳之像)」
油彩・キャンバス 1918年



中村彝 「エロシェンコ氏の像」
油彩・キャンバス 1920年 重文



山本鼎 「ブルトンヌ」
木版(多色摺) 1920年



荻原守衛 「坑夫」
ブロンズ 1907年